

「儒学と文化の里づくり」

令和4年度 第25回

全国ふるさと 漢詩コンテスト

令和4年11月26日(土)

表彰式・無料公開講演会 13時30分～

講師 宇野茂彦氏
公益財団法人斯文会 理事長
演題 日本語における漢字の功用
場所 佐賀県多久市 東原庁舎講堂

石碑披露 15時20分～

石碑披露 聖廟展示館敷地内

審査員：
佐藤 保 氏 お茶の水女子大学名誉教授
鷺野正明 氏 国士館大学文学部教授

子曰く
朋有り
遠方より来る
亦楽しからずや



令和3年度最優秀受賞作品

主催：多久市、多久市教育委員会、公益財団法人孔子の里

第25回 全国ふるさと漢詩コンテスト 入賞作品

最優秀賞

墨上春雨 東京都渋谷区 岡田 讓

墨上春雨

岡田 讓

踏青時節雨濛濛

祠畔人疎古渡空

一路香雲白於雪

花飛春色有無中

踏青の時節雨濛濛

祠畔人疎らにして古渡空し

一路香雲雪よりも白く

花は飛ぶ春色有無の中

優秀賞

田園雜興 熊本県熊本市 林 孝子

田園雜興

林 孝子

布穀聲中春日長

村家翁媪事耕桑

田疇恰得一犁雨

遍潤土膏農務忙

布穀聲中春日長し

村家の翁媪 耕桑を事とす

田疇恰も得たり 一犁の雨

遍く土膏を潤して 農務忙し

優秀賞

田家雨後 千葉県松戸市 田沼 裕樹

田家雨後

田沼 裕樹

雲開野徑闌村童

無客敢尋行潦中

只見銜泥雙燕子

頽頽自在御光風

雲開いて 野徑 村童 闌ぐも

客の敢へて 行潦の中を 尋ぬる 無し

只だ 見る 泥を 銜む 双燕子

頽頽 自在に 光風に 御す

入選 梅雨 山梨県富士吉田市 渡邊久萬吉

梅雨

渡邊久萬吉

溽暑鬱陶連日霖

遠山樹樹野煙沈

不知何物照青蘚

池畔柘榴紅火深

溽暑鬱陶 連日の霖

遠山の樹々 野煙沈む

知らず 何物ぞ 青蘚を照らす

池畔の柘榴 紅火深し

入選 梅天古寺を尋ぬ 長野県長野市 柳澤 久基

梅天尋古寺

柳澤久基

山門粉壁綠陰中

寂寞僧堂人影空

池畔俄搖蕉葉雨

波頭忽碎藕花風

山門の粉壁 綠陰の中

寂寞たる僧堂 人影空し

池畔 俄かに揺ぐ 蕉葉の雨

波頭 忽ち砕く 藕花の風

入選 春雨 大阪府堺市 山本 武雄

春雨

山本武雄

檐滴似琴詩思清

有情春雨亦無情

夜深孤枕夢頻破

忍聽窓前花落聲

檐滴 琴に似て 詩思清し

有情の春雨 亦無情

夜深くして 孤枕 夢頻りに 破らる

忍び 聴く 窓前 花落つる 声

奨励賞 暑を避け独り淋鈴を聴く 福岡県北九州市 靄 眞理子

避暑獨聽淋鈴

靄 眞理子

海濱熱氣灼沙汀

避暑求涼返旅亭

天翳黑雲呼驟雨

閨中只獨聽淋鈴

海濱の熱氣 沙汀を灼く

暑を避け 涼を求めて 旅亭に返る

天は 翳り 黒雲は 驟雨を呼ぶも

閨中 只独り 淋鈴を聴く